

## 令和元年(平成31年)度 第 6 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 令和元年10月4日 (金) 18:15 ~ 19:00
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 齊藤委員長、関委員、渡橋委員、森木員、宮村委員、原田委員、小島委員、坂口委員、古宮委員、池澤委員
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 江口室長 水口係長 星野主任
5. 議 事 :

臨床研究等利益相反マネージメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。また、審査対象となる研究等に関係している委員は、当該研究の審議には加わらないことが確認された。

### 新規申請

- ( 1 ) 関節リウマチ患者の新規椎体骨折発生に対するソレドロン酸とデノスマブの有用性の検討 多施設共同非盲検ランダム化比較試験「研究名略称:EVIDENCE study」  
( 31-101 )

研究責任者: 内分泌代謝・腎臓内科学 学内講師 谷口 義典

研究責任者 の 内分泌代謝・腎臓内科学 学内講師 谷口 義典 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

- ( 2 ) 抗腫瘍免疫応答のバイオマーカーとなるmiRNAの探索

( 31-102 )

研究責任者: 免疫学 教授 宇高 恵子

研究責任者 の 免疫学 教授 宇高 恵子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

- ( 3 ) ASSRを用いた術中聴力測定の有用性の検討

( 31-103 )

研究責任者: 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔

研究分担者 の 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。